

平成23年6月16日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 長 久 厚
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 土 屋 進
(TEL. 0569-84-0700)

募集株式発行及び株式売出しに関する取締役会決議のお知らせ

平成23年6月16日開催の当社取締役会において、当社普通株式の株式会社大阪証券取引所 J A S D A Q 市場グロスへの上場に伴う募集株式発行及び株式売出しに関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせ申し上げます。

記

1. 公募による募集株式発行の件

- (1) 募集株式の種類及び数 当社普通株式 4,000,000株
- (2) 募集株式の払込金額 未定（平成23年6月29日開催予定の取締役会で決定）
ただし、引受価額（引受人より当社に支払われる金額）が募集株式の払込金額を下回る場合は、本募集株式発行を中止するものとする。
- (3) 発行価格 未 定（募集株式の払込金額決定後、募集株式の払込金額以上の価格で仮条件を提示し、当該仮条件により需要状況等を勘案の上、平成23年7月8日に決定するものとする）
- (4) 払込期日 平成23年7月19日（火曜日）
- (5) 増加する資本金及び資本準備金に関する事項
増加する資本金の額は、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。
また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。

ご注意：この文章は、記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出し届出目論見書（並びに訂正事項分）」を必ずご覧頂いた上で、投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。

- (6) 募集方法 発行価格による一般募集とし、大和証券キャピタル・マーケット株式会社、野村證券株式会社、みずほ証券株式会社、SMB C日興証券株式会社、SMB Cフレンド証券株式会社、藍澤証券株式会社、いちよし証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、エース証券株式会社、株式会社SBI証券、東海東京証券株式会社、JPモルガン証券株式会社及び岡三証券株式会社に全株式を買取引受けさせる。
- (7) 引受人の対価 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして、発行価格と引受価額との差額の総額を引受人の手取金とする。引受価額は、発行価格と同時に決定するものとする。
- (8) 申込期間 平成23年7月12日（火曜日）から
平成23年7月15日（金曜日）まで
- (9) 申込株数単位 100株
- (10) 株式受渡期日 平成23年7月20日（水曜日）
- (11) その他本募集株式発行に関して取締役会における承認が必要な事項は、今後開催予定の取締役会において決定する。
- (12) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

2. 株式売出しの件

- (1) 売出株式の種類及び数 オーバーアロットメントによる売出し
当社普通株式 上限600,000株
- (2) 売出人及び売出株式数 オーバーアロットメントによる売出し
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
大和証券キャピタル・マーケット株式会社 上限600,000株
- (3) 売出価格 未定（平成23年7月8日に決定される予定）
なお、上記1.における公募による募集株式発行の発行価格と同一とする。
- (4) 売出方法 オーバーアロットメントによる売出し
上記1.における公募による募集株式発行に関連して、かかる募集の需要状況を勘案の上、大和証券キャピタル・マーケット株式会社

ご注意：この文章は、記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」を必ずご覧頂いた上で、投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。

が、当社株主から借受ける当社普通株式を追加的に売出すものとする。なお、オーバーアロットメントによる売出しは、需要状況等により一部又は全部につき行わない場合がある。

- (5) 引受人の対価 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして、売出価格と引受価額（引受人より売出人に支払われる金額）との差額の総額を引受人の手取金とする。なお、引受価額は、上記1. における公募による募集株式発行の引受価額と同一とする。
- (6) 申込期間 上記1. における公募による募集株式発行の申込期間と同一とする。
- (7) 申込株数単位 上記1. における公募による募集株式発行の申込株数単位と同一とする。
- (8) 株式受渡期日 上記1. における公募による募集株式発行の株式受渡期日と同一とする。
- (9) 上記1. において定める公募による募集株式発行が中止された場合には、オーバーアロットメントによる売出しも中止される。なお、前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

以上

ご注意：この文章は、記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」を必ずご覧頂いた上で、投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。

[ご 参 考]

1. 公募による募集株式発行及び株式売出しの概要

(1) 募集株式数及び売出株式数

募集株式数	当社普通株式 4,000,000株
売出株式数	オーバーアロットメントによる売出し (*) 当社普通株式 上限600,000株

(2) 需要の申告期間

平成23年7月1日（金曜日）から
平成23年7月7日（木曜日）まで

(3) 価格決定日

平成23年7月8日（金曜日）
(発行価格及び売出価格は、募集株式の払込金額以上の価格で、仮条件に基づく需要状況等を勘案した上で決定します。)

(4) 申込期間

平成23年7月12日（火曜日）から
平成23年7月15日（金曜日）まで

(5) 株式受渡期日

平成23年7月20日（水曜日）

(*) オーバーアロットメントによる売出しについて

オーバーアロットメントによる売出しは、投資家の需要状況を勘案し、大和証券キャピタル・マーケッツ株式会社が追加的に行う売出しであります。したがって、オーバーアロットメントによる売出しの売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少し、又は全く行わない場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、大和証券キャピタル・マーケッツ株式会社が当社株主から借受ける株式であります。

これに関連して、大和証券キャピタル・マーケッツ株式会社は、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限として、当社普通株式を引受価額と同一の価格で当社株主より追加的に取得する権利（以下、「グリーンシュエアオプション」という。）を、平成23年8月12日を行使期限として当社株主から付与される予定であります。

また、大和証券キャピタル・マーケッツ株式会社は、上場日（平成23年7月20日）から平成23年8月12日までの期間（以下、「シンジケートカバー取引期間」という。）、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とし、当社株主から借受けている株式の返還に充当するために、株式会社大阪証券取引所において当社普通株式の買付け（以下、「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。

大和証券キャピタル・マーケッツ株式会社は、シンジケートカバー取引により取得した株式数については、グリーンシュエアオプションを行使しない予定であります。また、シンジケートカバー取引期間内においても、大和証券キャピタル・マーケッツ株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わないか、又は買付けた株式数が上限株式数に達しなくともシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

ご注意：この文章は、記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」を必ずご覧頂いた上で、投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。

2. 今回の増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数	9,267,200株
増資による増加株式数	4,000,000株
増資後の発行済株式総数	13,267,200株

3. 調達資金の使途

公募による募集株式発行により調達する手取概算額6,366,000千円については、当社の医薬候補品の研究開発における、評価系の構築、リード化合物探索等からなる探索段階のプロジェクトの推進、並びに前臨床試験、初期臨床試験等からなる開発段階のプロジェクトの推進を目的として、全額を研究開発資金に充当する予定であります。

当該調達資金の具体的な充当期について、第4期事業年度（平成23年12月期）において1,018,518千円、第5期事業年度（平成24年12月期）において2,354,085千円、第6期事業年度（平成25年12月期）において2,387,403千円と、計5,760,006千円を計画しておりますが、第7期以降に関して具体的な計画は決定しておらず、残額は将来において継続的に発生が見込まれる当社の研究開発資金需要に充当していく方針であります。

なお、実際の充当期までは、安全で流動性の高い短期的な預金等で運用する方針であります。

（注）手取概算額は有価証券届出書提出時における想定発行価格（1,600円）を基礎として算出した見込額であります。

4. 株主への利益配分

(1) 利益配分の基本方針

株主への利益還元については重要な経営課題であると認識しており、経営成績および財政状態を勘案しつつ利益配当も検討する所存であります。しかし、当社は、研究開発活動を開始してから日も浅く、今後も継続して研究開発活動を実施していく必要があることから、当面は内部留保に努めることとし、配当は実施せず、研究開発活動の継続に備えた資金の確保を優先する方針であります。

(2) 内部留保資金の使途

内部留保資金の使途につきましては、研究開発活動の継続に備えた資金に充当したいと考えております。

(3) 今後の株主に対する利益配分の具体的増加策

今後の利益還元につきましては、経営成績及び財政状態を勘案し、利益配当についても検討する予定であります。

ご注意：この文章は、記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」を必ずご覧頂いた上で、投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。

(4) 過去3決算期間の配当状況

	平成20年12月期	平成21年12月期	平成22年12月期
1株当たり当期純損失(△)	△4,207,536.19円	△2,642,327.53円	△261,094.08円
1株当たり配当額 (1株当たり中間配当額)	— (—)	— (—)	— (—)
実績配当性向	—	—	—
株主資本当期純利益率	—	—	—
株主資本配当率	—	—	—

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数に基づき算出しております。
2. 株主資本当期純利益率は、当期純損失を計上しているため、記載しておりません。
3. 1株当たり配当額(1株当たり中間配当額)、実績配当性向及び株主資本配当率については、配当を実施していませんので、記載しておりません。
4. 当社は平成23年1月28日付で株式1株につき400株の分割を行っております。
そこで、株式会社大阪証券取引所の引受担当者宛通知「『上場申請のための有価証券報告書』の作成上の留意点について」(平成20年4月9日付大証上場第22号)に基づき、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の1株当たりの指標の推移を参考までに掲げると以下のとおりとなります。

	平成20年12月期	平成21年12月期	平成22年12月期
1株当たり当期純損失(△)	△10,518.84円	△6,605.82円	△652.74円
1株当たり配当額 (1株当たり中間配当額)	— (—)	— (—)	— (—)

5. 従業員持株会への販売

今回の公募による募集株式発行及び株式売出しに当たりましては、当社従業員への福利厚生等を目的として当社の従業員持株会に対し、公募による募集株式数4,000,000株のうち一定の株数を販売する予定であります。

6. 配分の基本方針

販売に当たりましては、株式会社大阪証券取引所のJASDAQにおける有価証券上場規程で定める株主数基準の充足、上場後の株式の流通性の確保等を勘案し、需要の申告を行わなかった投資家にも販売が行われることがあります。

引受人及びその委託販売先金融商品取引業者は、各社の定める配分の基本方針及び社内規則等に依り販売を行う方針であります。配分の基本方針については各社の店頭における表示又はホームページにおける表示等をご確認ください。

- (注) 上記「4. 株主への利益配分」における今後の利益配分に係る部分は、一定の配当等を約束するものではなく、予想に基づくものであります。

以上

ご注意：この文章は、記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資が行われる際には、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出し届出目論見書(並びに訂正事項分)」を必ずご覧頂いた上で、投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。